

体 験 授 業

平成30年5月27日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

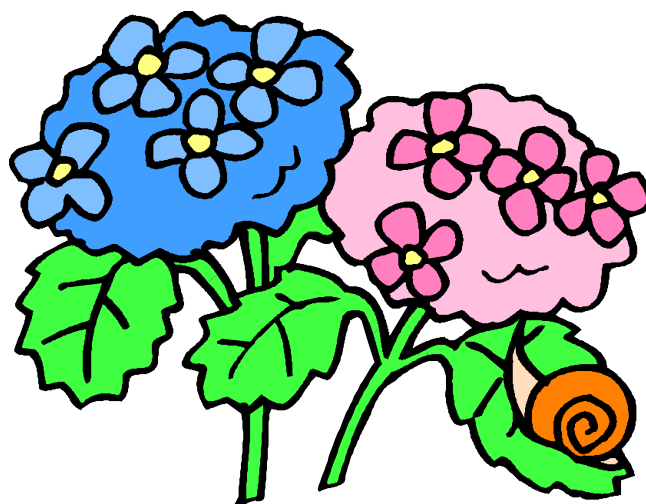
跡見学園女子大学

文学部

人 文 学 科 11:45~12:30 2号館2階2282教室	シェイクスピアと絵画——オフィーリアの悲しみ 教授 村田 宏 ウィリアム・シェイクスピア(1564-1616)は、言うまでもなくイギリスの大劇作家です。後代の文学に多大な影響を与えたのみならず、美術の世界にも多くの題材を提供しています。なかでも『ハムレット』に登場する悲劇のヒロイン、オフィーリアは、絵画作品にくりかえし取り上げられています。模擬授業では、『ハムレット』の物語を簡単に振りかえりながら、このデンマーク王の恋人オフィーリアがいかに描かれてきたかを具体的作例にそくして考えます(スライド使用)。理解の一助として『ハムレット』の映画を部分的に紹介する予定です。
--	--

現代文化表現学科 13:45~14:30 2号館1階 2171視聴覚教室	現代アートの一様相——アトリエインカーブの挑戦—— 准教授 要真理子 21世紀に入ってアートはますます多様になり、一言では言い表せなくなっているかに見えます。しかし「複雑」=「難解」ではありません。今日の授業では、大阪市の福祉施設／アートスタジオ「アトリエインカーブ」を紹介します。インカーブのアーティストたちが生み出すアートはしばしば「アウトサイダー・アート」と解釈され、主流のアートから区別されることがあります。そうした区別が生じる理由を考えつつ、現代において「アート」や「アーティスト」がどのように規定されているのかを検討してみたいと思います。
--	--

コミュニケーション文化学科 12:45~13:30 2号館2階2282教室	文章らくらく上達法 教授 土屋博映 文章は必ず上達します。誰でも簡単に上達します。それには、とにかく書いてみることです。書かないことには始まりません。下手でも何でも書いた者勝ち。その、書く・書こう・書きたい、きっかけになる講義です。テーマをもとに、どうしたら文章が上達するか、具体的に考えてみます。実践的に、能動的に行いますが、最終的に、自己の文章を添削・評価するのはあなたです。文章を書くのってこんなに楽しいのかと実感できますよ。大いに作文を楽しみましょう。
--	---



マネジメント学部

マネジメント学科 11:45~12:30 3号館1階3156教室	企業不祥事、謝罪会見すれば終わり？& マネジメント学部発表会準優勝チーム（4年生）によるプレゼン 准教授 高橋聖子 会社が何か問題を起こしていたことが発覚したときの謝罪会見は、報道で目にしたことがあると思います。 謝罪して、被害者がいたら損害賠償を払って…、それで終わりなのでしょうか？ 謝罪会見は、あくまで社会に向けて行われているものです。 誰がどう責任を取るべきなのか、会社法でどのように定められているのか、見てみましょう。 後半はマネジメント学部発表会準優勝チーム（4年生）によるプレゼンです。
---	--

生活環境マネジメント学科 13:45~14:30 3号館1階3156教室	健康を決めるのは、遺伝か環境か？ 教授 石塚正敏 人生100年時代が現実のものとなりつつある現在、長い老後を要介護とならず充実した生活を送るためには、若い頃からの正しい生活習慣の確立が重要です。その一方で、生命の設計図といわれる遺伝子の解析技術も大幅に進歩し、自分の体質や将来発症する可能性がある病気まで、ある程度わかるようになりました。この授業では、健康に関連するライフスタイルと遺伝子の関係や、我々が受け継ぐ縄文人・弥生人の遺伝子の話まで、最近の話題をわかりやすく解説します。
---	--

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 13:45~14:30 3号館1階3155教室	不思議の都、京都が世界の観光都市となった理由 教授 磯貝政弘 794年の平安遷都から首都機能が東京へ移った1869年まで、1000年以上も京都は日本の都であり、大都会でした。そして、京都人は日本で最も長く都会人であり続けた人たちです。その人たちが代々引き継いできた風習の多くが、今、「日本文化」として世界中の旅人の心を掴んでいます。しかし、京都人は伝統を大切にする一方で、最も早く新しいものを取り入れる先進的な人々です。京都とは、実は古さとモダンさがかもしだす不思議な魅力に満ち満ちた都市なのです。長い時間をかけて蓄積された不思議こそが、京都の魅力だといえます。京都を知ること、「観光」を学ぶことの面白さを感じ取ってください。
---	---

コミュニティデザイン学科 11:45~12:30 3号館1階3155教室	コミュニティデザイン ～人がつながる仕組みを学ぼう～ 准教授 篠崎健司 全国の様々な地域で、自分たちの街をよくしたいとか、元気にしたいという取組が進んでいます。 昨今、人口の減少、少子高齢化が大きな課題となっていますが、全国の中には人口が増加、特に若い夫婦などの移住が進んでいる地域があります。こうした地域ではどのような取り組みが進んでいるのでしょうか。 体験授業では、いくつかの事例から人がつながる仕組みを学び、コミュニティに関わっていくことの楽しさや可能性を見ていきます。さらに、学生の目線からコミュニティデザイン学科での学びや活動の魅力を語っていただきます。
---	--

心理学部

臨床心理学科 11:45~12:30 2号館2階2283教室	ネガティブな気持ちはどこから来るの？-感情に捉われない考え方の工夫- 講師 前場康介 「明日のテストが嫌だなあ…」「なんであの時、あんなことを言っちゃったんだろう…」「最近、いいことないなあ…」など、毎日の生活の中でどうしてもネガティブな気持ちはやってきてしまいます。 この体験授業では、心理療法の一つである認知行動療法やマインドフルネスの観点から、そのような気持ちに捉われないためのヒントを、簡単なワークも交えながら解説します。 特に、私たちが普段何気なく使っている「言葉」に注目して、お話をいたします。
---	---